

ケアプラン確認指導について

令和3年度からケアプラン確認指導（ケアプランチェック）の実施方法を文書添削方式に変更いたしました。対象となるケアプランを市が選定し、提出いただいたプランを委託先の講師が添削します。結果については約4か月後に通知いたします。なお、従来よりも効果的なケアプラン確認指導を目指し、「介護給付適正化支援ソフト」を活用しています。

1 選ぶプランについては、以下の例によります。

- ① 特定のサービスのみ利用
- ② 要介護度のわりに保険給付額が少ない
- ③ 新人ケアマネジャーのケアプラン
- ④ 区分支給限度基準額に占めるサービス利用の割合が高い
- ⑤ 特定のサービスを一定以上利用
- ⑥ 訪問介護の利用（特に生活援助）
- ⑦ 要介護度別に無作為
- ⑧ その他

2 提出書類

- ① フェイスシート・自己点検シート
- ② アセスメント（基本情報、アセスメント方式、課題分析表含む）
- ③ 居宅サービス計画（1）
- ④ 居宅サービス計画（2）
- ⑤ 週間サービス計画表
- ⑥ サービス利用票・別票（③～⑤のケアプランに対する直近3ヶ月分）
- ⑦ 居宅介護支援経過記録・モニタリング記録表（資料提出時の直近3ヶ月分）
- ⑧ サービス担当者会議録（③～⑤を作成した時点のもの）
- ⑨ 個別サービス計画（③～⑤に対する計画書。加算の根拠となる計画も含む）

※「アセスメント」について

・老企第29号 介護サービス計画書の様式及び課題分析標準項目の提示（平成11年11月12日）で示された『課題分析標準項目』を満たした「アセスメント（課題分析を含む）」の提出をお願いします。

・一般的に活用されているMDS-HC方式、居宅サービス計画作成ガイドライン方式（全社協）、日本社会福祉士会方式、日本介護福祉士会方式、訪問看護財団方式、OCMA方式、インターライ方式等は、この課題分析標準項目を満たしております。

・各々の事業所が独自でアセスメント様式を作成されている場合もありますが、この課題分析標準項目（23項目）を満たしていれば問題は有りません。実地指導等で確認する「アセスメント」にあたる資料を指しています。

3 通知時期

提出期限の14日程度前に通知を発送いたします。